

船舶事故調査報告書

平成29年7月20日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	浸水
発生日時	平成28年7月17日 08時30分ごろ
発生場所	三重県志摩市 ^{まどや} 的矢港南東方沖 安乗 ^{あのり} 埼灯台から真方位116° 4.9海里付近 (概位 北緯34° 19.8′ 東経136° 59.8′)
事故の概要	プレジャーボート ^{ルビーチャック} LUGH B CHUCKは、航行中、機関室に浸水した。
事故調査の経過	平成28年8月8日、主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート LUGH B CHUCK、4.3トン
船舶番号、船舶所有者等	250-54598愛知、医療法人平竹クリニック
乗組員等に関する情報	船長、一級小型
負傷者	なし
損傷	船内外機に濡損
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東南東、風速 約2.5m/s、視界 良好 海象：海上 平穏
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者5人を乗せて航行中、船内外機のユニバーサルジョイントのベローズに破口を生じ、同破口部から海水が機関室に流入した。 本船は、船内外機が冠水して運転できなくなり、巡視艇等によってマリーナにえい航された。
分析	本船は、航行中、船内外機のユニバーサルジョイントのベローズに破口を生じたことから、同破口部から海水が流入し、機関室に浸水したものと考えられる。 船内外機のユニバーサルジョイントのベローズに破口を生じた状況については、明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が、航行中、ユニバーサルジョイントのベローズに破口を生じたため、同破口部から海水が流入し、機関室に浸水したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・ 船内外機の点検及び整備を定期的を実施すること。